

平成23年第8回横手市議会12月定例会 一般質問要旨

■ 一般質問の日程

平成23年12月 5日 (月) 本会議
 平成23年12月 6日 (火) 本会議
 平成23年12月 7日 (水) 本会議

※午前10時、開会の予定です。

■ 一般質問の順序

期 日	順番	議席番号	議 員 名	頁
5日	1	5番	青山 豊 議員	1
	2	17番	菅原 恵悦 議員	2
	3	4番	土田 百合子 議員	3
	4	18番	齋藤 光司 議員	4
6日	5	9番	小野 正伸 議員	5
	6	2番	佐藤 誠洋 議員	6
	7	12番	高橋 大 議員	7
	8	7番	立身 万千子 議員	8
7日	9	16番	佐々木 誠 議員	9
	10	6番	齋藤 勇 議員	10
	11	8番	鈴木 勝雄 議員	11

1. 【 5 番 青 山 豊 議員】

1. 交流人口増加施策について

- 1) 宿泊を伴うコンベンションの誘致強化に取り組み、経済効果を生み出す考えはあるか。

2. 高齢者医療について

- 1) 多くの自治体で行なわれている高齢者肺炎球菌ワクチン接種の助成について問う。

2. 【17番 菅原恵悦 議員】

1. ごみ処理統合施設整備事業について

- 1) 平成23年10月23日（日）横手の未来を考える会（後藤忠会長）の呼びかけで意見交換会を開いた。市当局にも出席して欲しい旨の案内があったと聞いている。出席できなかった理由は。
- 2) ごみ処理統合施設整備検討委員会は、月一回以上のペースで開催されている。これまで開催された委員会の中で、地域住民の話題は全くなかったのか。
- 3) ごみ処理統合施設整備事業に関する「お知らせ」を昨年11月15日より定期的に各家庭に配布され一年が過ぎた。その成果をどう捉えているか。
- 4) 現在稼働している市内3ヶ所のごみ処理施設は大変老朽化が進んでいるといわれている。今議会にも3施設で1億1千万円以上の修繕費用が計上されている。このように修繕しながら稼働することが出来る3施設の見通し年数は。
- 5) ごみ処理施設は、現在の市民生活にとって必要不可欠なものである。しかし、このまま継続することが将来の横手市のごみ問題として正しいとは思わない。これだけ話題となっている今こそ施設建設と同時にこれからの横手市のごみ対策を考える必要があると思う。市長の考えをお伺いする。
- 6) 12月中に開催予定の意見交換会には、市長自ら率先して出席すべきと思う。その考えは。また、市側の主催だけでなく、ごみ処理施設に関する集会の案内があった場合は、市側からも出来る限り出席するべきだと思う。いかがか。

3. 【 4 番 土 田 百合子 議員】

1. 災害対策に「女性の視点」を

- 1) 公明党女性局が「女性の視点からの防災行政総点検の調査」を行いました。地方防災会議の委員に女性の登用について、避難所の整備・運営に女性の視点や子育てニーズの反映など、50パーセントに満たない結果に。女性の要望が反映されていないことが判明しました。当市の新たな防災計画に女性の視点の考えについてお伺いいたします。

2. 総合窓口について

- 1) 本庁機能の集約化のスタートに伴い総合窓口による住民サービスの考えについて。
- 2) プライバシーの保護とバリアフリーの視点から着座対面方式と間仕切りの設置など。

3. シックハウス対策について

- 1) 小・中学校新築工事におけるシックハウス対策について。(横手明峰中学校・横手北中学校)

4. こども事故予防ルームの設置について

- 1) 平成20年6月議会一般質問の答弁では、「子育て中の方が多く集まる場所における効果的な啓発方法について検討する。」との答弁ですが、横手市交流センターY² ぶらざ・児童センター内に設置の考えについてお伺いいたします。

5. 雑誌スポンサー制度の導入について

- 1) 図書館の雑誌のカバーに広告を掲載し経費節減と雑誌コーナーの充実を図る「雑誌スポンサー制度」の導入の考えについてお伺いします。

4. 【18番 齋藤光司議員】

1. 空き家条例について

- 1) 提案された当市の空き家条例は、空き家の倒壊、並びに近隣住民への安心、安全への切り札に成りえるか。
- 2) 調査、指導、勧告、命令、公表までが当市の空き家条例だが、なぜ隣町の大仙市が制定しようとしている措置命令を出して、それに従わなければ行政代執行に踏み切ることも可能とする条文を見送ったのか。積雪地帯での空き家の倒壊家屋からの近隣住民の危険防止、安心、安全の為、また緊急の対応の為にも絶対にゆずれない条文ではないか。追加提案の考えはないか。
- 3) 所有者が助言等に従った場合には費用の一部を助成することも隣町の条例案には併記されていると聞く。所有者への支援と同時に処理をすることによって、ここで生活をしている市民への安心、安全確保の為の政策としての呼び水としては、かなりの効果は見込めると思う。なぜ当市では見送ったのか。追加提案の考えはないか。
- 4) これからの少子高齢化、跡継ぎがないということ、また当地での不動産価格の下落、塩づけ、また固定資産税の負担等もろもろの社会情勢の中で、全ての相続人が相続放棄をすることが増加していく可能性が大きい。当市としてどう対向策をとっているのか。また、この条例での歯止めはきくのか。

2. 中学校の武道必修化について

- 1) 当市での武道の選択はどういう手順で進められるのか。
- 2) 当市での武道場等、ハード面での準備は万全か。また、教える教師の育成はどうしているのか。
- 3) 柔道選択のケースが一番多いと思うが、中学の体育事故の中で柔道での死亡確率は2.376人（10万人当り）と他の競技と比べて高い。外部講師の手配等、万全の安全対策が求められるが、その準備は整っているか。
- 4) 年間十数時間の使用の為に、道具類購入の親の経済的負担は馬鹿にならない額だと思うが、教育用具として親の負担軽減のための支援策等どのように考えているか。

5. 【 9 番 小 野 正 伸 議員】

1. 東日本大震災復興支援について

- 1) 北東北地域連携軸による迅速な活動は評価できるが、今後、原発避難者への積極的な支援ができないものか。

2. 「新生統合中学校」の目玉は何か

- 1) 硬式野球部の新設を切望する。

- 2) 中学校の部活動と各スポーツ少年団との連携強化を望む。

3. ペーパーレス社会への取り組みについて

- 1) 会議での資料の簡素化やタブレット端末などの活用を図れば、コスト削減とCO₂削減に貢献できるのでは。

6. 【 2 番 佐 藤 誠 洋 議員】

1. 県との機能合体について

- 1) ワンフロア化とは言い難い現状をどのように捉えているか。
- 2) 事業効果と今後の方向性は。
- 3) J A 営農部との連携強化を図り、県地域振興局の建物に営農部を移転できる環境を整えるべきではないか。

2. 地域局の役割分担、及び権限と責任について

- 1) 地域局長の位置づけと役割りを見直し、権限と責任を部長級とすべきではないか。
- 2) 地域振興、住民サービスの向上、及び災害時の際、たて、よこの組織連携の強化を今後どのように進めるのか。

3. 指定管理者制度について

- 1) 市のメリット、デメリットをどのように捉えているか。
- 2) なぜ公募をしなかったのか。幅広く人物、組織を募集すべきではないのか。市の天
下り先、馴れ合いになっているのではないか。
- 3) 特別養護老人ホームの今後の更新時における方向性について。

7. 【12番 高橋 大 議員】

1. 自治基本条例制定について

1) 自治基本条例とはどのようなものか。また、その必要性について伺う。

2) 検討委員会委員の人数の妥当性について。

3) 検討委員会の進め方とスケジュールについて。

4) 「市民」の定義をどう認識しているのか伺う。

8. 【 7 番 立 身 万 千 子 議 員 】

1. 介護保険料を引き下げる方法について

1) 新たに第7段階を設定する他に、考えられる方法について。

① 財源をどこから確保するか。

② 介護予防の重点である健康づくりについて。

2. 地域における支援体制について

1) 災害時要援護者リストの平常時活用方法について。

2) 地域での高齢者支援を具体的に進めるために。

① 雪下ろし・雪寄せ支援事業と、くらしの安心サポート推進事業との施策のちがいは何か。

② 寄合場について、地域支え合い体制づくり事業を有効に推進する具体策は何か。

③ 第5期高齢者福祉計画における、宅老所、いきいきサロン、老人クラブ等への支援方法について。

④ 買い物支援・移動手段支援について、特に庁内や関係諸団体との連携をどう進めるのか。

3) 認知症対策について。

① 市民後見人推進事業の進捗状況と課題は何か。

9. 【16番 佐々木 誠 議員】

1. 災害発生時の対応について

- 1) 3月11日発生震災を教訓として策定された政策の内容についてお尋ね致します。

2. 農業振興について

- 1) 横手市の描く農業の姿、未来を見据えた農業の姿をお尋ね致します。

3. 水稻基準収量について

- 1) 十文字町その他の地域の基準収量の決定方法についてお尋ね致します。

- 2) 加工米について。

10. 【 6番 齊 藤 勇 議員】

1. リフォーム事業について

- 1) 事業効果抜群の当該事業は、県内でも先駆的で、全国の行政、議会から多くの研修視察が来ている。

しかしながら、市長は今年度で終えたい旨表明しているが、未だ景気の低迷、未曾有の震災影響で、「非常時」の渦中にあると思う。地元産材の活用を含めた当該事業の継続を図るべきだ。

2. 小水力等発電について

- 1) すでに低炭素社会、自然エネルギーへの転換が国内外から叫ばれているにもかかわらず、位置付けと普及が遅いし、鈍いのではないか。

当市は農山村であるだけに自然エネルギーの宝庫で、その活用しだいでは大きなメリットが期待される。電気固定買取法も生かした小水力等発電の具体的計画と研究発信が今こそ必要ではないか。

11. 【 8番 鈴木 勝雄 議員】

1. 農業諸課題について

- 1) 水田利活用
- 2) 産地収益力向上対策
- 3) マーケティング取組
- 4) J A合併の支援要望

2. 環境課題について

- 1) ごみ処理統合施設整備
- 2) 高齢者温泉利活用

平成23年12月定例会日程予定【会期17日間】

本会議 午前10時開会予定です・傍聴できます

- ◇11月28日(月) 〔開会〕 議案上程、ほか
- ◆12月 5日(月) 一般質問
- ◆12月 6日(火) 一般質問
- ◆12月 7日(水) 一般質問、ほか
- ◇12月14日(水) 委員長報告、ほか 〔閉会〕

傍聴席は横手庁舎の7階です

委員会

- ◇11月28日(月) 一般会計予算特別委員会
- ◇12月 8日(木) } 各常任委員会・一般会計予算特別委員会分科会
- ◇12月 9日(金) }
- ◇12月14日(水) 一般会計予算特別委員会

横手市

検索

横手市のホームページにあります、

議会のコーナーをクリックしてください。

本会議録画・会議記録・市議会だよりを
いつでもご覧いただけます。

傍聴のご感想をお寄せください

議会を傍聴されたご感想、市政や議会に対するご意見・ご要望など、
みなさまからのお便りをお待ちしています。

お寄せいただいたお便りは、『市議会だより』で紹介させていただきます。

◇ 横手市議会事務局 ◇

TEL0182-32-2535 FAX0182-32-6539

E-mail gikai@city.yokote.lg.jp

〒013-0023 横手市中央町8番2号 (横手市役所・横手庁舎・6階)